

第68回

# 本居宣長顕彰短歌大会



本居宣長記念館  
Museum of Munakata, Nagasaki

宣長は『遺言書』の中で、自分の祥月(亡くなった月)には「本居宣長六十一歳自画自賛像」を掛けて歌会をするように、と指示しています。これが、宣長没後に門人たちの間で行われた「影前会」という追悼の歌会。「本居宣長顕彰短歌大会」はその流れを汲んだものです。会場では参加者全員の歌の講評を聞きながら、三十一文字に込められた作者の思いを共有し、短歌の世界を楽しみます。会場でお待ちしています。

令和5年

11月18日(土) 13:00から

会場 松阪市産業振興センター 3階研修ホール  
松阪市本町 2176

**投稿料** 一首1,000円(一人二首まで)、小中高生無料

**内容** 大会当日の参加者及び宣長賞作品の講評、表彰  
\*大会参加は事前予約が必要です。  
参加予約 令和5年7月1日~令和5年10月31日  
クラファン達成記念 投稿者で大会参加の方には『歴史漫画 鈴せんせい』一冊進呈

**表彰** 宣長賞3首 賞状・副賞 入選30首 賞状・記念品

選者



歌人 栗木京子先生

現代歌人協会理事長、歌誌「塔」選者  
2013年「水仙の章」で斎藤茂吉短歌文学賞  
2018年「ランプの精」で毎日芸術賞

**作品集** 応募作品すべてを掲載した作品集を  
投稿者全員の方に差し上げます。

**主催** 本居宣長記念館

**後援** 松阪市 松阪市教育委員会 三重県歌人クラブ  
松阪短歌会 中日新聞社 夕刊三重新聞社  
松阪ケーブルテレビ・ステーション

諸般の事情で、当日の大会が変更または中止になる場合もございますので、ご了承ください。